

ワークショップ「新・ファッション都市 神戸の未来をつくる」参加者募集！

～ファッション都市・神戸の再定義を目指して、自由に、楽しく、創造的に考えるワークショップ～

開港 150 年。世界と交流し、名実ともに「ファッション都市」であった神戸。阪神淡路大震災や、内外のファッションを取り巻く環境の変化を経て、神戸がこれからより魅力的な都市であり続けるために、ファッション都市・神戸の再定義を目指して、自由に、楽しく、創造的に考えるワークショップを行います。

いまやファッションは衣食住、生活のすべてに渡って、毎日の暮らしに喜びをもたらすもの。特別ゲストに、日本を代表するエグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクターの杉山恒太郎さんを迎え、お集まりいただいた皆さまと、4人の多彩なゲストのおしゃべりから生まれる「神戸の未来をつくる」ためのアイデアを、グラフィッカーチームがどんどん「見える化」していきます。

■日時: 12月7日(土) 13:00～16:00(開場 12:30)

■会場: デザイン・クリエイティブセンター神戸 KIITO(3F/303) 神戸市中央区小野浜町 1-4

■特別ゲスト:

杉山恒太郎氏(エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター / ㈱ライトパブリシティ代表取締役社長)



1948年東京都生まれ。

立教大学経済学部卒業後、1974年電通入社。1999年よりデジタル領域のリーダーをつとめ、2001年インタラクティブ・コミュニケーション局長に就任、インタラクティブ広告の確立に寄与。現在、ライトパブリシティ代表取締役社長。

カンヌ国際映画祭ゴールド、IAA・国際広告賞グランプリ、アメリカ NEW MEDIA 誌主催インビジョンアワードグランプリほか、国内外の受賞多数。

主な作品:

小学館『ピッカピカの一年生』キャンペーン、セブンイレブン『セブンイレブンのいい気分』、サントリーローヤル『ランボー、ガウディ、フェアブル、マラー編』シリーズ、大塚製薬工場 経口補水液『OS-1』、SMBC『金融ミュージアム』企画制作ほか。

■ゲスト(順不同):

沼部美由紀氏(株式会社 CLOCHE 代表取締役)



27歳で食器輸入事業を起業。その後、パリの気取らない上質な普段着文化を提案するセレクトショップ「ジャスミンスピークス」など、ありそうでなかった価値観を提案する独自のアップレルブランドを立ち上げる。

ファッション性と履き心地の良さにこだわる街歩き用のバレエシューズブランド「ファルファーレ」は、2013年から5年間で累計22万足を売り上げた。

ブランドや商品の開発時にキーワードとしている「こころ良さ」は、働き方改革の指針でもあり、スタッフの個性に合わせた働きやすさと生産性向上を追求している

相良育弥氏(茅葺き職人 / くさかんむり代表)



1980年生まれ。

茅葺き職人

くさかんむり代表。

空と大地、都市と農村、日本と海外、昔と今、百姓と職人のあいだを、草であそびながら、茅葺きを今にフィットさせる活動を展開中。

平成 27 年度神戸市文化奨励賞受賞。

西山志保里氏（株式会社078代表取締役・（一社）ULNOS 副理事長）



結婚後、株式投資をきっかけに社会構造や経済活動に関心をもち、いのちの電話相談員、医療ボランティアのプロボノ活動にかかわる傍ら、大学に編入学し行動科学を学ぶ。その経験からカウンセリング業を軸に創業するも、社会的に女性が仕事をする事の大変さと自立する事の必要性を痛感し、「チャレンジする社会をつくるには創業のエコシステムが必要」と株式会社078を設立。以来、この株式会社078の行政、地域経済界、ソーシャル活動団体との連携を持った創業者支援事業を展開する傍ら、地域オーガナイザー、コミュニティデザイナーとして広く活動の場を広げている。

Dang Trung Hung 氏(ダン・チュン・フン／神戸市役所 国際課)



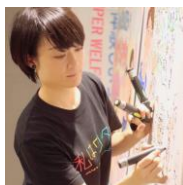
1989年、ベトナム北部で生まれる。ベトナム航海大学を卒業後、本国での日本語学習を経て、2012年10月来日。日本語学校・専門学校で本格的に日本語を学び、その後、大学に入学。「日本語を生かして、昔の自分と同じく困っている外国人の役に立ちたい」と考え、休学して現職に。

■ファシリテーター： 中脇健児氏



1980年大阪生まれ。“その場にいる人とその場だからできるコトを考える”をモットーに、「場とコトLAB」を2012年よりゆるやかに立ち上げ、2016年本格始動。14年間、伊丹市文化振興財団に所属し、地域と連携して手がけた「伊丹オトラク」「鳴く虫と郷町」は、いずれも街ぐるみの規模となり、10年以上続く。「遊び心」をキーワードに、アート、コミュニティプログラム、地場産業支援、教育、ワークショップなど活動は多岐に渡る。共著に『タウンマネージャー』『地域×クリエイティブ×仕事～淡路島発ローカルをデザインする～』（ともに学芸出版）。
NPO 法人ワークショップデザイナー推進機構副代表理事、NPO 法人こととふラボ理事

■グラフィッカー： 鈴木さよ氏（リーダー）



北海道大学大学院環境科学院 修了。
オフィス家具・文具メーカーに勤務後、北海道大学高等教育推進機構科学技術コミュニケーション教育研究部門、国立明石工業高等専門学校、京都産業大学等の勤務の中で、グラフィックファシリテーションに出会う。新入社員研修、風土改革プロジェクト、ビジョン策定会議等のプロセスデザインを得意とし、教育委員会、教育関係者向けの講座や、聴覚障害者、発達障害、支援者向けの講座を多数実施。これまでに700件を超える現場を持つ。

■参加対象： 神戸市民のみならず、市内企業・市内高校大学への通勤通学者の方々

■募集人数：50名

■お申し込み方法：

神戸ファッション協会 WEB サイト(www.kfo.or.jp)にて、お申し込み用紙をダウンロードして、メールか FAX にてご応募ください。

◇メール申込 info@kfo.or.jp

◇FAX 申込 078-303-3122

■応募締め切り：2019年11月26日(火)

■お問合せ先： 公益財団法人神戸ファッション協会 TEL:078-303-3123